

## 電子資料利用に関するFAQ

Q.1	過去に利用したデータベースが、「電子資料一覧」に掲載されていません。 過去に利用したタイトルや論文などの文献が、検索ツールでもヒットしません。
A.	契約期間の終了や著作権の移動により、提供が終了する場合があります。お手数ですが、 <a href="#">お問い合わせ先までご連絡ください。</a>
Q.2	検索ツールでタイトルを検索した結果、所蔵データが複数表示されています。
A.	複数の出版社等から提供されるなどの理由で、所蔵データが複数表示される場合がありますが、全ての所蔵データの収録範囲が同じとは限りません。利用したい所蔵データを選択してください。
Q.3	利用したい電子資料の本文が閲覧できません（データベースや資料にアクセスできない、ID/パスワードを要求される、本文が有料である旨が表示されるなど）。
A.	<a href="#">「アクセス方法」</a> をご覧ください。 出版社等との契約により本文が閲覧できる範囲（収録範囲）が限られている場合もあります。（Q.4参照）
Q.4	電子資料の本文が収録範囲外（Q.3参照）や未契約の場合はどうすればよいですか。
A.	本学で冊子を所蔵しているか、DOGS PlusまたはDOORSで確認してみてください。本学に所蔵がなかった場合は、 <a href="#">「他大学・他機関資料の利用」</a> もご活用ください。 その他、専任教員に限り、 <a href="#">「個別論文提供サービス：Reprints Desk」</a> もご活用ください。
Q.5	電子ジャーナルのダウンロードPDFを送ってほしいと、知人から頼まれました。
A.	電子資料を利用する際には、利用規約の遵守が求められます。個々の利用規約により内容は異なりますが、第三者への提供は概ね禁止されています。各電子資料の「利用規約」等を必ず確認してください。契約に違反する行為が確認された場合、全学の利用が停止される恐れがありますので、適切な利用をお願いいたします。 <a href="#">詳細は「電子リソース利用ガイドライン」</a> をご覧ください。